

令和3年度「山梨県産業安全衛生大会」につきましては、令和3年10月6日に開催を予定しておりましたが、昨年同様、新型コロナウイルス感染症の拡大のおそれとその収束時期が不明確であることなどに鑑み、来場者及び関係者の皆様の健康と安全を第一に考慮した結果、やむを得ず中止とさせていただきます。御参加を予定されていた皆様及び関係者の皆様には、何とぞ御理解を賜りたく存じます。なお、今年度においても「安全衛生宣言」を掲げ、併せて山梨労働局長によるメッセージを披露し、「山梨県産業安全衛生大会」に代えさせていただくことといたしました。

この「山梨県産業安全衛生大会」は、労働災害の防止や働く人の健康増進に貢献すべく、長年におたり実施してきたものであり、我々実行委員会といたしましても、来年こそは開催できることを祈念し、職場における新型コロナウイルス感染症の拡大防止に一層尽力してまいります。

皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

安 全 衛 生 宣 言

令和2年の山梨県内の労働災害による休業4日以上死傷者数は745人と、前年から56人減少した。しかしながら、死亡者は過去2番目に少ないものの6人の尊い命が失われた。

また、一般健康診断の結果では、前年と変わらず6割を超える受診者に何らかの所見が見られ、加えて、過重労働や化学物質などを原因とする健康障害防止対策及び職場におけるメンタルヘルス対策の推進が重要な課題となっている。

このような状況の中、働く人の安全と健康確保を当然のこととして受け入れていく社会の実現のため、経営トップの力強いリーダーシップの下、事業場における自主的な労働災害防止活動とともに、労働衛生活動の充実及び強化に取り組むことが求められている。

今年度の山梨県産業安全衛生大会は昨年に続き、やむなく中止となったが、山梨県における労働災害防止の取組を一步も後退させてはならないとの信念のもと、県内各事業場における安全衛生管理活動がより一層活発となるよう、全ての事業者、労働者、関係団体及び行政が一丸となって、労働災害による犠牲者をこれ以上出さないという決意を新たにし、安全で快適な職場の実現に向け、英知と力を結集し、全力を挙げて取り組むことをここに宣言する。

令和3年10月26日

山梨県産業安全衛生大会実行委員会

山梨県産業安全衛生大会実行委員会 構成団体

一般社団法人山梨県労働基準協会連合会

建設業労働災害防止協会山梨県支部

陸上貨物運送事業労働災害防止協会山梨県支部

林業・木材製造業労働災害防止協会山梨県支部

公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会甲信事務所

一般社団法人山梨県鉄構溶接協会

公益社団法人建設荷役車両安全技術協会山梨県支部

独立行政法人労働者健康安全機構山梨産業保健総合支援センター